



かしこく やさしく たくましく 地域とともに

栃木中央小だより

令和7年度

7月号

文責 校長 平野 宗

全力 吾ーくん



梅雨明け前にもかかわらず、とても気温が高い日が続いています。学校では熱中症予防に努め、教室では朝からエアコンをつけて過ごしやすい環境を整えています。教職員は、常に安全に活動できるか気を付け、こまめな水分補給の声をかけています。ご家庭でも、お子様の健康管理にご協力をお願いいたします。

## 授業参観へのご協力ありがとうございました！！

6/26(木)に、1～3年生とさわやか・あおぞら・そよかぜ学級で、授業参観を実施しました。

1年生は、「おおきなかぶ」の登場人物になりきって音読することができました。2年生は、3けたの数の読み方・表し方を学び、お家の人にヒントをもらいながら問題に挑戦しました。3年生は、風の強さを変えた時の車の動き方からきまりを見いだすために話し合いをしました。さわやか・あおぞら・そよかぜ学級では、インタビューをもとに先生方を紹介する活動ができました。(写真下は【単元・活動名】です。)



【おおきなかぶ】



【1000より大きな数】



【風とゴムのはたらき】



【もっと知りたいみんなのこと】

6/27(金)に、4～6年生の授業参観を実施しました。4年生は、都道府県名を覚えるためにタブレットを活用してクイズを作りました。5年生は、針と糸を使って、名前の縫い取りに挑戦しました。6年生は、日常の中の楽しみや喜びを短歌に表し、発表しました。



【わたしたちの県】



【ソーイング はじめの一歩】



【たのしみは】

2日間とも大変暑い中  
たくさんの保護者の皆様に  
参観いただき、ありがとうございました。

## 表現力を高める指導法の工夫改善に向かって

本校では、確かな学力の向上を目指し、本年度から表現力の育成に取り組んでいます。

1年間を通して、教職員が自分の研究教科で授業改善に挑戦しています。また、互いに授業を見せ合い、放課後の授業研究会では、子どもたちの学ぶ様子を振り返りながら、ICT機器や思考ツールの活用方法や指導者のコーディネートの方針について協議しています。

今後も、子どもたちの主体的・対話的で深い学びの充実に努めてまいります。



【自分の考えを表現】



【タブレットで動きを確認】



【思考ツールの活用】



【放課後の学び合い】





## 「学び合い ふれあい 支え合い」子どもも大人も夢を育む学校 山本有三先生の教えを日々実践する学校

保護者・地域の皆様に**学校経営の重点的な取組**について教育活動の様子をお知らせいたします。  
※ 学校経営計画の詳細は、学校ホームページの「学校からの連絡」に掲載しています。



**地域の教育資源を生かした教育活動の充実に取り組んでいます。**



### 地域を生かした体験学習（ふるさと学習）

各教科等での学びを豊かにするために、地域の教育資源の活用を進めています。

1年生は、公園の使い方や身の回りの交通標識について学びました。2年生は、グループごとに地域の施設や商店などを見学しました。4年生は、家から出るゴミや水道の水のゆくえを調べるためにクリーンプラザと巴波川浄化センターを見学しました。6年生は、市立美術館で歌川広重の浮世絵や江戸の文化について学びました。



【1年 第二公園】



【2年 まちたんけん】



【4年 巴波川浄化センター】



【6年 市立美術館】



**自他の生命を守る力を育む教育活動に取り組んでいます。**



### 関係機関と連携した効果的な学習や実践的な訓練の充実

交通安全や災害安全の視点で、関係機関等と連携した学習や訓練を実施しています。6年生は、医療従事者で組織されたPUSHプロジェクトの皆さんから心臓圧迫やAEDを使って命を救う学習をしました。3年生は、市の交通防犯課の皆さんから自転車の安全な乗り方について学習しました。

他にも、全校での竜巻避難訓練や水害時の避難訓練、教職員が消防隊員から心肺蘇生法を学ぶ研修などを実施しました。



【心臓圧迫の実技】



【ダンゴムシの姿勢で避難】



【自転車教室】



【教職員の実技研修】



**小中一貫教育を推進しています。**



### 中学生の職場体験学習の実施

小中一貫教育の取組として、6月には栃木西中から、7月には栃木東中の生徒が、小学校での職場体験学習を実施しました。

母校での体験を通して、「先生は、一人一人に合わせた話し方をしていることに気付いた。」「子どもたちと触れ合えて楽しかった。」などの感想が聞けました。

